

# 河 はばたきⅡ

鯖江市河和田小学校  
河小だより No.8  
辻岡義介 R3.6.22

## 1 朝の読み聞かせ活動復活！

1年数ヶ月ぶりに、朝の読み聞かせが開始されました。3年生と6年生から始まり、随時、全学級の読み聞かせをお願いしています。本来、子どもたちが読み手の周りに集まって聞きたいところですが、密を避けるために、今回は子どもたち各々の座席で聞きました。はやく、本がはっきり見られる場所まで集まって聞ける状況になるといいなと思っています。しかし、まずは、読み聞かせ再開第1歩を踏み出せたことがうれしく思っています。



## 2 ホタルの宴

先日6月12日に地区のホタル観察会があり、参加しました。まず、夕方から河和田コミセンで、ナナイロさんのコンサートがあり、野外で、さわやかな初夏の風を受けながら美しい歌声を聞きました。その後、暗くなって、ホタルを観る会の会長さんの誘導のもと、中山公園の東側の小川に移動し、ホタルを観ました。長い小川の流域でたくさんのホタルが舞っている姿は、とても幻想的で感動しました。まさに、河和田の宝ですね。



## 3 田植え体験

6月16日(水)に4年生の田植え体験がありました。講師の竹内さんのご指導のもと、学校前の田んぼに苗を植えていきました。泥が少し深くて、ズボンやシャツが泥だらけになりましたが、みんな、楽しくなってきて、最後は泥遊び大会になりました。4年生の子どもたち、泥だらけになりながら全員がとても楽しそうでした。田植え体験の趣旨とは、ちょっと違ってしまいましたが、こういうのもたまにはいいかなと担任の先生と話しました。



## 4 タブレット活用

一人一人に配布されているタブレットを使って、様々な授業のやり方を模索しています。5年生が、国語の授業で古典の文章をタブレット上に打ち込むという授業をしていました。「竹取物語」や「徒然草」といったなじみのある文章をローマ字うちで打っていました。今までパソコン室へ行かなければできなかったローマ字うちの練習が教室でできるのも、一人一台タブレット配布の強みですね。コロナ禍の状況の中でICT化が進んでいることを実感しました。

